

SuperSports XEBIO 第17回九州フットサルリーグ2018 supported by PENALTY
大会要項

1. 主催

(一社)九州サッカー協会

2. 主管

九州フットサル連盟、九州各県フットサル連盟

3. 大会名

SuperSports XEBIO 第17回九州フットサルリーグ2018 supported by PENALTY (FQ)

4. 後援

一般財団法人日本フットサル連盟、沖縄県（沖縄県開催時）、福岡県教育委員会（福岡県開催時）、
各県教育委員会（予定）

5. エグゼクティブパートナー

スーパースポーツゼビオ

6. 協賛

PENALTY

7. 開催期間

2018年5月26日から最終節まで

8. 会場

九州各県会場

9. 表彰

1部リーグの優勝・準優勝チームに賞状及び盾、2部リーグの優勝チームに賞状を授与する。
得点王は1部上位リーグ、下位リーグ、2部上位リーグ、下位リーグでそれぞれ決定する。

10. 参加チーム

1部リーグは以下の8チームとする。

- ・第16回九州フットサルリーグ1部1位～5位
- ・第16回九州フットサルリーグ1部7位チーム（1部6位チーム上位リーグ参戦のため7位チーム）と2部3位チームの入替戦による残留または昇格チーム
- ・第16回九州フットサルリーグ2部1位、2部2位

2部リーグは以下の8チームとする。

- ・第16回九州フットサルリーグ1部8位、
- ・第16回九州フットサルリーグ1部7位チーム（1部6位チーム上位リーグ参戦のため7位チーム）と2部3位チームの入替戦による降格または残留チーム
- ・第16回九州フットサルリーグ2部4位、5位、6位チーム
- ・第16回九州フットサルリーグ2部7位チームと第11回九州各県フットサルリーグ決勝大会3位チームの入替戦による
- ・第11回九州各県フットサルリーグ決勝大会上位2チーム

11. 参加資格

- ①一般財団法人日本フットサル連盟（以下、「本連盟」という。）に加盟承認された単独チームであること。
- ②公益財団法人日本サッカー協会（以下、日本協会）に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。

- ③第1項のチームに所属する2003年4月1日以前に生まれた選手であること、男女の性別は問わない。
- ③外国籍選手は1チームあたり3名までの登録を認める。
- ④チームの責任において傷害保険に加入していること。
- ⑤監督またはコーチは、JFAフットサルC級ライセンス以上の資格保有者であること。

12.参加申込

(1)「第17回九州フットサルリーグ参加申込みについて」(A4)

- ・連盟総会時に九州フットサル連盟理事長に提出する。

「プライバシーポリシー」

- ・参加申込書と併せて2018年4月30日(月)までに以下に提出する。

〒

(2)「参加申込書」

参加申込書に記載しうる人員は、1チーム当たり34名(選手24名、役員10名)を上限とする。

③データの送付先及び郵送先:

Mail mexico869002@yahoo.co.jp

住所 〒890-0024 鹿児島市明和3-18-2 吉村大作

④申込締切日

データ:2018年4月30日(月)17:00厳守(参加申込書)

原紙:2018年4月30日(月)消印(参加申込書:要各県委員長印または理事長印)

*提出後の内容の変更は認めない。

13.参加料、プログラム広告料および選手登録料

以下のとおり納入する。

(1)参加料およびプログラム広告料

①5月18日(金)まで 120,000円(内広告料30,000円)

②6月22日(金)まで 150,000円

振込先 鹿児島銀行 鴨池支店 普 1352856 九州フットサルリーグ 代表 吉村大作

(振込みの際は、先にチーム名を明記。)

(2)九州フットサルリーグ登録料30,000円

③5月18日(金)までに納入すること。

振込先 鹿児島銀行 鴨池支店 普 1352878 九州フットサル連盟 理事長 吉村大作

(3)九州フットサル連盟選手登録料 500円

④初回の参加申込書に登録した人数については5月18日(金)までに納入すること。

⑤追加登録分についてはkick-off追加登録手続き時に同時に九州フットサル連盟選手登録費500円を振り込むこと(1名500円)。追加登録は、11月末日の2週間前までに諸関係資料が事務局に到着していなければならない。

振込先 鹿児島銀行 鴨池支店 普 1352878 九州フットサル連盟 理事長 吉村大作

14. 追加登録

①追加登録（移籍を含む）選手は、所属チームによる「Kick-off 登録手続きが完了し、入金が終了」（以下「登録完了」）した日の翌日より14日目から出場可能とする。

チーム代表者は、「登録完了」と同時に、各県委員長および理事長にその旨を連絡し、速やかに所定の用紙を電子メールで各県委員長および理事長あてに送信すること。

②追加登録（移籍を含む）は、11月16日までに「登録完了」した選手のみ認められる。

③役員登録の変更手続き等は、①および②に準じる。

④登録抹消された役員の再登録は認めない。

15. 競技方法

1部リーグ、2部リーグ共にセントラル方式の1回戦総当たりリーグ戦および上位リーグ、下位リーグ戦とする。

16. 試合時間

試合は40分間（前・後半各20分プレーイングタイム）で、勝敗が決しない場合は、引き分けとする。ハーフタイムは10分間とし、前半終了のブザーから後半開始のホイッスルまでの時間をいう。

17. 競技規則

大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。

18. ユニフォーム等（詳細は「第17回九州フットサルリーグ競技上の注意（九州フットサル連盟審判部）」のとおり）

(1) ユニフォーム

- ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- ④ シャツには、参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーのために用意される。
- ⑥ ユニフォームへの広告表示については、日本協会のユニフォーム規程に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担することとする。
- ⑦ ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- ⑧ その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。ただし、本大会については、旧ユニフォーム規程による運用も許容する。（2019年3月31日まで）

(2) 靴：靴底は接地面が紺色もしくは白色で、スパイクシューズではないインドア用のフットサルシューズのみを使用可能とする。

(3) ピブス：交代要員は、競技者と異なる色のピブスを着用しなければならない。

19. 選手数

キックオフ時に3名に満たない場合は棄権扱いとする。

20. 警告・退場について 【懲罰規程を適用】

警告を累積3回受けた選手は、次の1試合は出場停止とする（九州フットサルリーグ（入替戦を含まない）に適用）。

また退場処分を受けた選手は、次の1試合は出場停止とし、以後の処置は大会規律委員会で決定する。

【JFA懲罰規程抜粋】

第4条〔退場による公式試合の出場停止処分の消化対象試合について〕

退場による公式試合の出場停止処分は、同一競技会における直近の試合に適用されるものとする。処分が複数試合の場合は、順次、当該同一競技会におけるその次の試合において適用されるものとする。

第5条〔警告の累積による公式試合の出場停止処分と退場による公式試合の出場停止処分の関係について〕

警告の累積による公式試合の出場停止処分と退場による公式試合の出場停止処分は併科する。この場合、退場による公式試合の出場停止処分を先に消化するものとする。

第6条〔同一競技会にて消化しきれなかった出場停止処分の持ち越し〕

1. 第4条による出場停止処分が、同一競技会において消化しきれなかった場合、残存の出場停止処分は、当該出場停止処分を受けたチームが出場する直近の公式試合において、その処分を消化するものとする。
2. 前項に従う、残存の出場停止処分の存否の情報についての異なる競技会間の伝達に関しては、当該処分の通知を受けた選手等及びその所属するチームが連帯して責任を負うものとする。
3. 第1項に違反して試合に出場した場合、当該選手等及びその所属チームに対し本規程に従い懲罰を科すものとする。

21. 棄権の扱い

棄権をしたチームは以後の試合は行わない。その戦績は抹消する。チームの処分については九州フットサル連盟で審議し決定する。ただし、九州フットサル連盟が調査し、不可抗力と認められた場合は再試合を行う。この経費については当該チームの負担とする。

22. 勝点

勝=3点、分=1点、負=0点

23. 順位

(前期リーグ)

①勝点、②全試合の得失点差、③全試合の得点数 ④当該チーム同士の対戦結果、⑤フェアプレーポイント ⑥抽選の順に決定する。

(後期リーグ)

1. 前期リーグ終了後の4位及び5位の順位は、後期リーグ(上位・下位各リーグ)終了後も入れ替わらない。
(例) 上位リーグ4位 → 4位、下位リーグ1位 → 5位
2. ①全勝点、②全試合の得失点差、③全試合の得点数 ④当該チーム同士の全対戦結果、⑤フェアプレーポイント
⑥抽選の順に決定する。

24. SuperSports XEBIO 第19回F地域チャンピオンズリーグ出場権

本大会の上位2チームは、次回の地域チャンピオンズリーグに出場する義務を負う。

25. 入替

(2018→2019)

九州フットサルリーグ2部1位および2位は、1部に自動昇格とする。

九州フットサルリーグ1部8位は、2部3位と入替戦を行う。

九州各県フットサルリーグ決勝大会上位2チームは自動昇格とする。

九州フットサルリーグ2部8位は、九州各県フットサルリーグ3位と入替戦を行う。

(詳細は九州各県決勝大会要項のとおりとする。)

(ただし、2019年度に日本フットサルリーグ(Fリーグ)に昇格するチームが生じた場合、入替規定をシーズン途中で変更する。また、Fリーグからの降格がある場合、当該チームの所属県フットサル連盟が対応する。)

26.入替戦

- ①入替戦は2018年3月10日(日) 福岡県
- ②参加料は30,000円とする。
- ③入替戦に登録できる選手及び役員は第17回九州フットサルリーグに登録されたものに限る。追加登録等は一切認めない。
- ④試合時間は40分間(前後半各20分プレーイングタイム)で行う。入替決定戦の延長戦、PK戦等を行わない。

27.運営委員

各チームは、運営委員を1名選任しなければならない。運営委員は、九州フットサル連盟から指名された会場責任者の指示に従い大会運営を行うものとする。運営委員は所属選手の援助により会場の設営や大会運営、並びに撤去を行う。

28.運営会議

運営会議は通常行わないが、代表者会議をリーグ開始前に開催する。

29.その他

- ①各試合の70分前に両チームの監督、審判員及び競技インスペクターとのマッチコーディネーションミーティングを行う。
- ②ベンチに入ることができる人数は、役員4名以内(役員登録された者に限る)及び選手14名以内(スターティングメンバーを含む)の合計18名以内とする。
- ③競技中交代要員選手は必ずピブスを着用すること。
- ④試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対3またはその時点のスコアがそれ以上であれば、そのスコアで敗戦したものとみなす。
- ⑤本大会の規律委員会は、主催及び主管団体の代表者複数名により構成される。
- ⑥試合中、練習中を問わず場内外の器物を破損した場合は、当該チームにおいて弁償するものとする。併せて、場内外で負傷が発生した場合は、当該チームが処置をし、九州フットサル連盟は一切の責任も負わない。
- ⑦チームは一般的なマナーを遵守すること。
- ⑧前年度1部リーグ上位8チームは、2019年度第24回全日本フットサル選手権九州大会へ出場する義務を負う。
- ⑨九州フットサルリーグに加盟しているチームは、年度途中でリーグを脱会することはできない。次年度解散する場合は、前年の12月末日までに事務局へ書類をもって提出しなければならない。
- ⑩九州フットサル連盟規約及びリーグ要項に違反した行為等が生じた場合は、九州フットサル連盟の裁定に従わなければならない。

30.2019年度以降九州フットサルリーグについて

- ①2019シーズンから、各チームはフットサル審判員免許有資格者を原則3名以上登録していなければならない。
- ②2020年度以降：JFAフットサルC級ライセンス以上の資格保有者を設置し、すべての試合においてベンチ入りが必要となさなければならない。(監督が懲罰などを受けベンチ入りできないことを想定し、チーム内に複数人の資格保有者を保有すること。)